

## 2019年女性医師働き方改革WG議事録

実施年月日	2019年 10月 17日(木) 16:00～17:05
出席者名	太田千晴医師 林啓加医師 榊原庶務課主任 小林キャリア支援センター主幹
場所	3F 訓練室
書記	小林

### 勤務環境の整備に関する講習会の伝達

- 1) 働き方改革について ～女性医師のキャリアと働き方～
  - ・ いずれ医師の半数は女性になる
  - ・ 2024年4月とその後に向けた改革のイメージ (案) 医師の時間外労働規制について (案)
  - ・ 2036年地域医療確保前提特例水準の終了目標年限 (案)
- 2) 医師の働き方改革と整備等の特別償却について
  - ・ 労働時間の上限規制
  - ・ 有給休暇の確実な取得(5日以上) etc

**医師の働き方改革** (チェックを入れて確認！ひとつでもチェックが付かない項目が改善の目安である)

#### 提言項目と取り組み内容

#### チェック欄

① 医師の労働時間管理の適正化に向けた取り組み	<input type="checkbox"/>
② 36協定の自己点検	<input type="checkbox"/>
③ 既存の産業保健の仕組みの活用	<input type="checkbox"/>
④ タスクシフティング(業務の移管)の推進	<input type="checkbox"/>
⑤ 女性医師等に対する支援	<input type="checkbox"/>
⑥ 医療機関の状況に応じた医師の労働時間短縮に向けた取り組み	<input type="checkbox"/>

### 女性医師への情報発信について

- 1) 出産・育児・介護等によるキャリア中断しないために、常勤・非常勤の働き方を院内とホームページで紹介できるパンフレットを作成
- 2) 台風などによる臨時のほいっぽ利用について、掲示板に掲載していく
- 3) フレックスタイムに関しては女性医師というよりは男性医師にも必要になってくる

### 今後に向けて医師の働き方改革について

- 1) 女性医師にアンケートを行ったが、今後、男性医師も、どのように感じているのかアンケートを行う予定
- 2) 医師の働き方改革の動きの一つに、医師の休みを確保するためにチーム制を導入している診療科が増えてきている。チーム制は、平日の日勤帯は主治医として患者を診るが、休日はチーム内の医師がカバーすることで休日のONとOFFの使い分けをすることができる。当院では、脳外科が行っているため、各診療科の実情を配慮しながら今後の参考にしていく